

開講学科		前橋工科大学 シラバス																			
科目名	卒業研究	標準対象年次	選択/必修	科目コード																	
		4年次	必修	15101901																	
担当教員	学科教員全員	単位数	学期	曜日	時限																
		10単位	前期・後期																		
授業の教育目的・目標	各講義科目と演習で学んだ知見をもとに、各教員の指導のもとに特定のテーマについて主体的に調査・実験・研究を行い、卒業論文を作成する。また、研究成果を口頭発表し、プレゼンテーション技術も併せて習得する。これらを通して、研究に必要な基本的なものの考え方、発想力と表現力、主体的な問題解決能力を培う。																				
学科の学習・教育目標との関係	4年間の学修成果の総仕上げとして位置づけられる。																				
キーワード	調査・分析・プログラミング・問題解決																				
授業の概要	指導教員のもとで研究をすすめる																				
授業の計画	<table border="1"> <tr><td>1 :</td><td>指導教員の指導のもと、研究の方向性を定める</td></tr> <tr><td>2 :</td><td>関連研究の調査</td></tr> <tr><td>3 :</td><td>研究テーマの確定と研究計画書の作成</td></tr> <tr><td>4 :</td><td>研究の実施。研究を進めるために必要な基礎知識・専門知識の習得</td></tr> <tr><td>5 :</td><td>研究の実施。実験・プログラミング</td></tr> <tr><td>6 :</td><td>中間発表 (10月上旬)</td></tr> <tr><td>7 :</td><td>研究の実施。研究成果を論文にまとめる</td></tr> <tr><td>8 :</td><td>卒業研究の発表 (2月上旬)</td></tr> </table>					1 :	指導教員の指導のもと、研究の方向性を定める	2 :	関連研究の調査	3 :	研究テーマの確定と研究計画書の作成	4 :	研究の実施。研究を進めるために必要な基礎知識・専門知識の習得	5 :	研究の実施。実験・プログラミング	6 :	中間発表 (10月上旬)	7 :	研究の実施。研究成果を論文にまとめる	8 :	卒業研究の発表 (2月上旬)
1 :	指導教員の指導のもと、研究の方向性を定める																				
2 :	関連研究の調査																				
3 :	研究テーマの確定と研究計画書の作成																				
4 :	研究の実施。研究を進めるために必要な基礎知識・専門知識の習得																				
5 :	研究の実施。実験・プログラミング																				
6 :	中間発表 (10月上旬)																				
7 :	研究の実施。研究成果を論文にまとめる																				
8 :	卒業研究の発表 (2月上旬)																				
受講条件・関連科目	(1) 1年次及び2年次の必修科目の単位をすべて修得していること。 (2) 共通教育科目の卒業要件の単位をすべて修得していること。(44単位以上) (3) 別表に定める合計の卒業要件の単位の4分の3(93単位)以上を修得していること。 (4) 学科で別に定める下記の要件を満たしていること。 当該年度4月に以下の条件を満たしていること。 1. 3年次専門必修科目「ゼミナール」の単位を修得していること。 2. 合計100単位以上を修得していること。																				
授業方法	毎週の卒研ゼミなど、指導の教員による。																				
テキスト・参考書	指導教員より指示																				
成績評価	卒業論文と研究発表で評価する。																				
履修上の注意	4年間の学びの集大成として、研究の位置づけ、意義を主体的に考え、自ら行動して問題解決にあたること。																				